

# YOKOROU

No.25

AUGUST  
2021

横浜労災病院 地域医療連携広報誌



## 産婦人科のご紹介



横浜労災病院 | 地域医療支援病院・がん診療連携拠点病院 <https://www.yokohamah.johas.go.jp>

横浜労災病院の理念 — みんなでやさしい明るい医療 —

この度は新年度を迎えてのご挨拶と共に昨年度の当院産婦人科の臨床統計のご報告及び本年度のメンバーや新しい情報などのご紹介をさせていただきたいと思っております。

## 2020年度 臨床統計

<b>○周産期・産科</b>	<b>2019年度</b>	<b>2020年度</b>
分娩数	740 件	685 件
うち帝王切開	220 件	157 件
母体搬送受入れ	92 件	79 件
<b>○婦人科</b>	<b>2019年度</b>	<b>2020年度</b>
手術件数（帝王切開除く）	529 件	450 件
うち腹腔鏡手術	278 件	254 件
ロボット支援下手術	4 件	16 件
悪性腫瘍手術	110 件	98 件
新規悪性腫瘍登録数（CIN 含）	118 件	109 件



コロナ禍や新規体制への移行もありながら、先生方のご厚意によりほぼ例年通りの臨床実績を残すことができたことを改めて感謝いたします。

## 2021年度医師

氏名	卒年	専門	役職
松永 竜也	H10	婦人科悪性腫瘍	産婦人科部長
茶木 修	S62	女性ヘルスケア	女性ヘルスケア部部長
笠井 絢子	H14	周産期	分娩部部長
大井 由佳	H15	婦人科悪性腫瘍・腹腔鏡手術	産婦人科副部長
瀬川 恵子	H20	腹腔鏡手術	医員
★道佛 美帆子	H26	産婦人科一般	医員
★宇都宮 真理子	H26	産婦人科一般	医員
★佐藤 理穂	H29	産婦人科一般	医員
★相原 隆充	H27	産婦人科一般	医員
真鍋 静恵	H29	産婦人科一般	非常勤

★本年度より赴任

当院では、お母さん一人ひとりの希望や価値観、ライフスタイルに沿った出産ができるよう、医師の健診の他に助産師による個別相談などを通じて、快適で満足いただける出産へのサポートをしています。資格を持った病棟の助産師は妊娠中の過ごし方のアドバイスや、出産への不安や疑問点に対して丁寧にフォローしており、入院してから切れ目のないスムーズなサポートを行っています。





## トピック

## ◆周産期部門

## ●周産期専用ホームページの作成

患者さんやご紹介していただく先生方に当院の分娩について具体的にイメージしていただくために、病院ホームページとは別に周産期専用ホームページを作成しました。



【専用ページ】

<https://yokohama-osan.com/index.html>

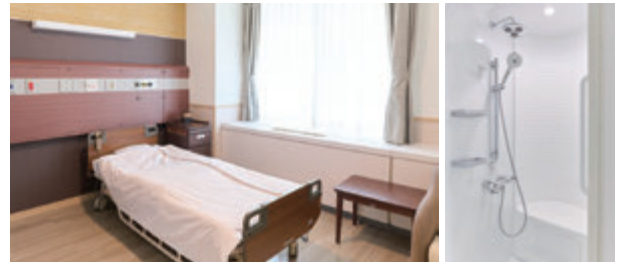


## ●個室を含めた病室の改修

分娩後により良い環境ですごしていただけるように4人部屋や個室の改修を行いました。分娩施設を選ぶ際の参考にしていただければ幸いです。



4人室(準個室)



新特室B

## ●病院食（産科食）の改善

出産予定で入院される方の食事の改善を検討しています。本年度内には新しいメニューを提供できる予定です。

なお、リニューアルの際は、周産期専用ホームページにて周知させていただきます。

## ◆産婦人科部門

## ●悪性腫瘍に対する鏡視下手術（腹腔鏡又はロボット支援下）の適応拡大

以前から行っていた初期子宮体癌の鏡視下手術（子宮及び両側付属器切除術、骨盤リンパ節郭清）に加え、院内の倫理委員会承認を経て傍大動脈リンパ節郭清も鏡視下手術で行う環境の整備が終了しました。最初は症例を選びつつですが、今までであれば開腹手術でのリンパ節郭清のみでしたが、今後は鏡視下手術によるリンパ節郭清も選択肢となります。

今後も引き続き、悪性腫瘍症例のご紹介をよろしくお願いいたします。



## ●がん情報サイトの作成

【専用ページ】

<https://yokohama-gan.com/index.html>



病院全体としてがん診療により一層力を注ぎ、地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たしていくため、がん情報サイトを作成



しました。疾患の疫学、診断、治療法、当院における治療方針、コメディカルとの連携などを紹介しております。患者さんや近隣の先生方を選んでいただけるように、今後も積極的に情報発信していきたいと考えております。

## ●がんゲノム医療の拡充

がんゲノム医療拠点病院である聖マリアンナ医科大学病院のがんゲノム医療連携病院として横浜労災病院は2021年4月より認定されました。これによりがんゲノム検査のために今まで他院に紹介していた症例において、当院でも検

査が可能となります。最初の診断・治療から再発治療・終末期まで、長い期間患者さんに寄り添った医療の提供が可能となりました。

今後も引き続き、悪性腫瘍症例のご紹介をよろしくお願いいたします。

## 最後に…

コロナ禍により様々な制限が加わり、生活や仕事のスタイルも大きく変化しました。その中で改善されたこととすれば、学会や勉強会、委員会のWeb化です。まだまだFace to faceでの会合開催は難しいかと思いますが、本年度中に横浜労災病院産婦人科の地域連携の会をZoomによるWeb開催をしたいと考えています。日程など決定しましたら、周知させていただきます

ますのでぜひともご参加の程よろしく願いいたします。

先生方からご紹介いただく大切な患者さんに対して、誠心誠意診療させていただきますので、今後ともよろしく願いいたします。

横浜労災病院 産婦人科部長  
松永 竜也

## 当院へのご紹介方法について

### ◎地域医療機関からの診療予約

#### 登録医療機関（地域医療連携室）

登録医予約専用電話 ☎ **045-474-8362**（平日 8:15～19:00）

☎ **045-474-8344**

#### 登録医療機関でない場合（予約センター）

☎ **045-474-8882**（平日 8:15～17:00）

### ◎緊急で受診が必要な場合（地域医療機関から）

#### 診療科が明らかな場合

##### ①診療科医師に直接相談する場合

☎ **045-474-8111**（病院代表）へ連絡し、交換手に

**「救急患者紹介のため、〇〇科の本日の担当医につないで欲しい」** とお話ください。

##### ②地域医療連携室を経由する場合

☎ **045-474-8345**（直通）

#### 診療科が不明な場合

☎ **045-474-8111**（病院代表）へ連絡し、交換手に

**「救急外来につないで欲しい」** とお話しください。